

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年11月8日

仙台・六郷児童館（ニッペリアクラブハウス）

「マイボックス」

今日は、いつも伺っている六郷児童館での活動のスペシャルバージョン。児童館の小学生ボランティアスタッフが、年に2回訪問している、近所の仮設住宅の集会所での活動にプラスして、ARTS for HOPE の宮城チームがお邪魔するかたちとなりました。

総合運動場だった場所が仮設住宅地となり、現在70世帯が暮らす日辺（にっぺ）地区。この集会所は、なんと以前はスポーツ選手たちのクラブハウスとして使われていた建物です。

そこで、六郷児童館の女の子4人と齋藤先生が、はじめハンドベルの演奏を披露。その後、住民の方たちと一緒に「マイボックス」づくりを楽しむプログラムです。

住民の方の参加者はすべて女性。でも、「マイボックス」づくりを以前経験している子どもたちの方が、ぐんぐんと作品づくりをはじめます。グルーガンや材料の使い方も、女の子たちが率先して、人生の大先輩に教えてゆきます。丸いシールをくっつけるだけでも、箱はどんどん変化。最初はどうやったらいいか戸惑っていた住民のみなさんも、次第に夢中で手を動かしています。

銀色のバイアステープを丁寧に折り畳んでひだをつくり、それを箱のへりに巻き、リボン付きの可愛らしい箱を仕上げた女性は、「子どもたちは発想が違う。見習わなくちゃね」と。

さすがに女の子だけのグループだったので、出来上がった作品はどれも、可愛らしいものとなりました。箱に、綿ロープやモールを使って、顔をつくった女の子。チュールをかぶって、花嫁さんごっこもできました。

